埼玉のぞみの園広報誌

12
2021 winter
NO.33

発行　社会福祉法人埼玉のぞみの園　　埼玉県深谷市本田3343　　発行責任者　理事長　山崎勝

埼玉のぞみの園で働く ベテランシルバースタッフ特集

～長く働くコツ、やりがい等についてお話しを伺いました～

【宇野辰之さん　（81歳）】

勤続12年。第2春日園の農耕班トマト科でトマトの定植から収穫までの作業を担当。

◆当法人で働く前について

宇野さんは、当法人に勤務する前は大型トラックの運搬業務を34年間されていました。『東北地方全てを回り、国道を数時間かけて通っては、とんぼ返りするのを繰り返す日々だった。定年後も別の会社で運転手をしていたよ』と懐かしそうに話される表情が印象的でした。

◆当法人で働くことになったきっかけ

働きはじめた経緯は、当時の職員からドライバーを探していると声をかけられた事がきっかけでした。はじめの3年間はトラックでウエス科やフィンガー科の材料を運搬、4年目でトマト作業科の担当になりました。

御年81歳まで長く健康的に仕事をするコツについて伺いました。『運転することが好きだからトラックの運転をしていたし、実家が農家だからトマト作業も苦じゃない。好きなことを仕事にしていることが長く働くコツ』とのこと。インタビュー中トマトの話題になると、真剣にお話をして下さり、好きなことを仕事にされているという事が良く伝わりました。

◆健康が大事

現在の仕事をして得られたことについてお聞きすると『特にこれといったことはないけれど強いて言えば、今でも健康に過ごせていることかな』働くには体が資本であること、動けなくなると身体的にも精神的にも辛くなってしまうため、健康な体が大事だとおっしゃっていました。

健康づくりのための秘訣について伺うと『休みは畑仕事をしている。あとは規則正しい生活をすること』との弁。

適度な運動と食べ過ぎ飲み過ぎ夜更かしは控える…簡単そうでなかなか難しくもあり、自分自身も宇野さんを見習って生活を律しなければならないと反省しました。

◆好きなことを仕事に

「働く」とは『好きなことの延長線みたいなもの』インタビュー中に真剣にトマトの話をする姿には、若い世代の人たちにもトマト作業のことを教えていきたい、トマトは生き物だから常に状態を見ていないといけないから…トマトに対する熱い思いが伝わってきました。

好きなことを職業にする…それが長く働くコツだとおっしゃられた事が印象的で、自分より約50年先輩の宇野さんの言葉に『仕事をする意味』を深く考えることが出来ました。

トマトの茎の誘引作業

只今、販売中です

12月14～16日　大宮コンコース販売に参加しました

～新商品情報～

ローズウォーター
1,000円

バラジャム
1,000円

無農薬のバラを使用。
素材にこだわった商品です。
[問合せ先]深谷たんぽぽ
☎048-572-1668

一般社団法人埼玉県セルプセンター協議会主催「埼玉県セルプバザールＩＮ大宮駅コンコース販売」に第２春日園と深谷たんぽぽで参加しました。ここ２年程は新型コロナウイルスの影響で数々の販売会が中止となり自主製品の売上に大きく影響を及ぼしている中で、それぞれの事業所では何とかこの不況を打破しようと頭を悩ませています。そんな状況のなかで今回の販売会に参加させて頂くことができてとても嬉しい限りです。12月14日（火）～16日（木）の３日間の出店でしたが、ローズウォーターやパンが完売するなど売れ行きも好調でした。コロナ禍の難しいご時世ではありますが、様々な販売会を通して埼玉のぞみの園の自主製品を多くの方に手にして頂ける事を願っています。（深谷たんぽぽ　松本）

会場の様子

補助金

【公益財団法人あすなろ福祉財団】

◆施設名　妻沼つくし作業所
◆補助額　８００，０００円
◆導入内容　防犯カメラシステム装置

あすなろ福祉財団の助成金で施設内に防犯カメラを設置することが出来ました。お蔭様で皆さんが安心して過ごせる事になりました。この度はありがとうございました。（妻沼つくし　泉）

アイリスオーヤマ 埼玉工場様より

（深谷市畠山）

使い捨てカイロをご寄付いただきました。ご利用者・職員共に大切に使わせて頂きます。心より御礼申し上げます。

法人ご寄付ご協力者様

順不同・敬称略にてご容赦願います
※２０２１年４月～11月末現在

吉野教子
北爪禎子
黒澤浩

ご寄付ありがとうございます。
福祉の向上のために使用させて頂きます。

～今後の予定～

新型コロナウイルス感染状況により、今後の行事につきましては順次お知らせしてまいります。

スタッフ募集のお知らせ

【募集内容】
◆正職員、パート職員、ボランティア
詳細は総務部までご連絡ください。

【総務部連絡先】
☎048-594-6511
✉info@nozominosono.jp

【法人総務部連絡先】〒369-1105　埼玉県深谷市本田3343　（電話）048-594-6511　（FAX）048-594-6512
（HP）http：//nozominosono.jp　　埼玉のぞみの園で検索を！各事業所のブログをご覧になって下さい！

◆馬場玉吉さん（80歳）

勤続10年。第2春日園の軽作業班カナイ科で、ネジ等の金具検品、シーラー、袋詰めの作業を担当。

◆当法人で働く前について

某大手電機メーカーでテレビ生産工場の改善チームとして約34年間働いていました。平成9年にはテレビの製造作業の効率化を図る特許を取得し会社に貢献されました。

◆当法人で働くことになったきっかけ

定年退職後にシルバー人材センターへ登録。元々埼玉のぞみの園で働いていたシルバースタッフと入れ替わりで入社、当初は三日坊主でもいいから来てほしいと言われ、本当に3日くらいで辞めるかもしれないと考えていたようです。しかし『入社したからには嫌な印象は残したくない。ひとつひとつのことをやり遂げることが大切だと思って、今まで働くことができた。』元々テレビの改善チームにいたため機械の修理もしていたので、カナイ作業場の機械の不具合があれば直ちに直していくことで役に立つことに嬉しさを感じられたんです。馬場さんの人柄の良さを改めて感じられたインタビューでした。

◆責任感と健康がコツ

長く働くコツについて『与えられた仕事を責任を持ってやり遂げること。曖昧な仕事をしていると職場全体が良い気持ちはしない、自分も良い気持ちにならない』。また、長く働くために健康的な生活を心がけているようで『規律正しい生活をすること。仕事をしていることが自分にとっては良いこと』と健康面にもしっかり気を配られていることが分かりました。

◆働くことが健康へ

「働く」とは『健康づくりだと思っている』。生活の中で仕事を取り入れることで自分の中にメリハリをつけていくことが大事だと教えて頂きました。

（インタビュー：広報委員　鈴木）

材料の運搬

ネジのシーラー作業

様々な働き方を考える（No.2）

理事長　山崎　勝

「この年になってやっと見えてくるものがあるんですよ。主に自分の体を通しての事なんですがね。ちょっとものを掴んだだけで指が痛んだり、今やろうと思ったことを忘れちまう。大方そんな向き合い方もあるんじゃあないかってね」

3～4年前から様々な働き方という事を考えざるを得なくなった。制度的にそうなったと言うより、自分がその対象の年代に近づいたからという事のほうがすっきりする。

そして思う事は、仕事は食べることも含めて人生そのものであり、生きる使命をもたせてくれるものであるという事である。

50年ほど前には55歳定年が一般的でした。やがて60歳となり現在は65歳定年に少しづつ移行中というところでしょうか。本法人に於いては65歳までの継続雇用が行われていますが、其れよりパート職員さんは70代でも頑張って働いてくださる方が大勢います。

年度初めの調査ではパート職員の総数は136名、平均年齢は56歳であり平均勤続年数は5年11カ月となっています。定着率はとても良いのではないかと考えています。

企業も福祉現場もとても多様な働き方が求められる時代です。だからこそその能力が活用された時、人は新たな希望を生み出す事が出来ると思うのです。

令和4年の新春講演会では宇野・馬場両氏の傘寿を祝い特別表彰が出来ることを無上なる喜びといたします。

地域貢献活動

理事　楳澤正範

今年の夏行われた、パラリンピックが唱えた「多様性と融合」今世界はSDGsを掲げ持続可能な明日のために様々に取り組みつつあります。そして今、社会福祉法人にも、自分たちだけではなく地域社会と様々に関わりながら歩む姿勢が求められています。埼玉のぞみの園では、数年前から近隣清掃作業を初め、災害時募金活動やペットボトルキャップ回収等、様々に地域貢献活動を続けており、深谷市のホームページ等でもご紹介頂いております。

復興支援

施設開放

近隣清掃

ペットボトルのキャップ集め

check 寒い冬を乗り越える運動

寒さも本格的になり、食卓には鍋やラーメン等熱々なご飯が並ぶ季節になりました。そんな寒い冬を乗り越えるために、日常生活で出来る「適度な運動」をご紹介したいと思います。

筋力運動

テレビを見ながらソファーに座った状態で、水の入ったペットボトルを足や手で上げ下げする等「ながら」で出来ます。

こまめに家事

洗濯物、風呂掃除、掃除機等エクササイズだと思って取り組むと家事が楽しくなり、更に適度な運動にも！

早歩き

カロリー消費にも良く、有酸素運動としても効果的です。

階段を利用

普段エレベーターやエスカレーターを利用する所で階段を使ってみましょう！

反復ステップ

玄関の段差等を利用して反復ステップ。後ろ向きや横向きで行うと普段使わない筋力も鍛えられます。

埼玉県知事表彰

受賞

のぞみの園ホーム

加藤広行 職員

栄誉ある賞を頂き、身に余る光栄です。埼玉のぞみの園に奉職し25年が経ちました。当時は創立20周年記念で、右も左もわからないままハワイ旅行へ行き、ご利用者が普通に買い物をしていたりして、その行動力に驚いたものでした。「よく働きよく遊べ」の精神を忘れずに今後も精進します。

ほっと一息「おすすめグルメ」

私がおすすめするのは、「割烹楓」さん！醤油ベースで野菜がたっぷり入った煮ぼうとうが人気のお店です。その他にもネギの春巻き、ネギと小柱のかき揚げ等、深谷ネギを使った料理が豊富でどれも絶品です！是非一度足を運んでみてください。（広報委員　鈴木）

048-587-3260/深谷市大塚334/定休日：火曜

技能実習生に聞きました！

インドネシアのお正月

私は、インドネシア東部最大の大都市である、マカッサル（旧ウジュン・パンダン）出身です。マカッサルでは、インドネシア語だけではなく、マカッサル語、トラジャ語、ブギス語も使われています。

そんなマカッサルでは大晦日、「パンタイロサリ」という海岸近くの砂浜で夕日や花火を楽しんだり、お肉やトウモロコシ等を焼いたりしてお祝いをする人が多く見られます。私は大学の友達と過ごすことが多く、パンタイロサリで行われる無料のカウントダウンコンサートに行ったり、ジェンバタンという橋の上で手持ち花火を楽しんだりしています。（ユリ）

花火を楽しむ「ジェンバタン」

「パンタイロサリ」

おすすめスポット　byユリ

◆サマロナ島

マカッサル市の中心部から7kmの場所にある島です。波がほとんどなく、シュノーケリングやジェットスキーが楽しめます。

◆トランススタジオテーマパーク

インドネシア最大の屋内遊園地で、22種類もの乗り物があります。

インドネシアでは、大晦日にあちこちで花火が上がります。また、年越しの瞬間に紙製のトランペットを吹き鳴らす風習もあり、年末が近づくと通りには沢山のトランペットが売られます。インドネシアには、日本のおせち料理のようなものはありませんが、お正月に家族や友達と集まり、トウモロコシやソーセージ、魚や肉を焼いて食事をしながら特別な時間を過ごします。決まった過ごし方はなく人それぞれですが、私の出身である西マサテンガラでは、山や海岸、田んぼ近くでバーベキューをする人が多く見られます。私の家族の場合は、皆でプールに行き、その後お店での食事や海岸でのバーベキューを楽しむのが毎年恒例となっています。（ヌルル）

通りで売られるトランペット

家族で行くプール「ピマティルタ」

おすすめスポット　byヌルル

◆ピンクビーチ

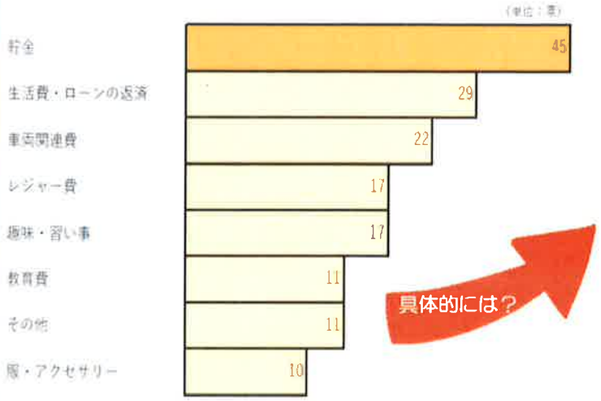
バリ島から日帰り可能な隠れ家的ビーチです。パイプ・コーラルという紅色をした珊瑚の欠片が打ち上げられ、細かくなって白い砂と混ざることで、ピンク色の砂浜になります。

◆蛇島（Snake　island）

この島にはたくさんの蛇が住んでいます。毒があるにも関わらず、多くの観光客が訪れるスポットです。「地元の住民と一緒に行くこと」が条件です。

ボーナスの使い道調査

いよいよ待ちに待ったボーナス支給の時期がやってきました。例年であれば旅行等の外出にボーナスをあてる人も多かったと思います。しかし最近はコロナウイルス感染症の影響で外出に気を遣うことが多くなり、ボーナスの使い道が変わった人も多いのではないでしょうか。そこで、「ボーナスの使い道に変化があるのかどうか？」を調査すべく、法人正規職員を対象としたアンケートを実施しました。今後のボーナスの使い道の参考として、是非ご覧ください。



- 宝くじ
- 自宅購入資金、自宅のリフォーム
- 親へのお年玉、プレゼント
- 家電の購入
- ゴルフバッグやスノーボードの板、ウェアの購入
- ハンドメイドアクセサリーの材料費
- どうぶつの森のアミーボを大人買い
- 資格をとるための資金
- 住宅ローンの繰り上げ返済
- 新しい車の購入資金
- ドラえもんのグッズを購入
- 後輩にご馳走

パワースポット紹介

◆埼玉厄除け開運大師　龍泉寺

日本三大開運大師の一つである「開運金色大師様」が祀られている埼玉厄除け開運大師は、日本を代表する開運パワースポットとして有名です。開運金色大師様のお力を込めた大開運守りは、「Yahoo!」が選ぶ全国最強開運守り」でも日本一となっています。また、切り絵の御朱印でも有名で、3ヵ月ごとに変わる限定切り絵御朱印は、手作業で作られる切り絵部分に特殊な紙が使われ、日にかざすとほんのりと光が透き通って見えます。その他にも金箔透かし御朱印や花手水御朱印等、毎月デザインが変わる様々な種類の人気御朱印を取り扱っています。

◆黒山三滝

ここは室町時代から続く自然のパワースポットです。男滝、女滝、天狗滝からなる三つの滝の総称で「黒山三滝」と呼ばれており、男滝、女滝は縁結びのご利益があるとも言われています。

また、現在日本中で渋沢栄一が話題となっていますが、ここ黒山は渋沢栄一の義弟・養子である渋沢平九郎の自決の地としても有名で、黒山三滝入り口付近には石碑や解説板が建立されています。飯能戦争で官軍に敗れた平九郎が下ってきたとされる顔振峠は登山道として登ることができ、山頂にある顔振茶屋では、ご夫婦の温かい接客と美味しいお蕎麦や天ぷら、ビール等をいただくことができます。